



美しい春の花々に迎えられて、4月9日は中学242名・高校256名の新入生を迎えて、平成26年度の大妻中野の新たな一頁が多くの方々の新入式は勿論のこと、私達教職員に大きな喜びをもたらしてくれる行事です。多くの学校の中から縁があつて同じ学舎で机を並べる絆を大切に受け止めこの大妻中野で過ごす6年間が、生徒一人ひとりにとってかけがえのない日々を

積み重ねられるよう、サポートしていくかなければならないと、身の引き締まる思いでした。一度しかないこの大切な人生を設計していくことは、想像以上の難しさがあります。何故なら、歩んできた自分の足跡は確信をもつて語ることができても、まだ先の見えない将来は暗闇を手探りで進むようなもの。進む道の指針は心に響く言葉がけが大きな支えとなります。創立者大妻コタカ先生が残されたメッセージに「目にみえないものを磨き鍛え、眞の実力を貯えなさい」とあります。「人間力、コミュニケーション能力、問題解決能力、思いやり、正義感」…こうしてみると、人を育てるということは、この手にとることのできない、見えない物を最も大切に育てるということです。これから大妻中野の多くの友と切磋琢磨しながら、生き生きと明るく自らがもつていてる素晴らしい才能を伸びやかに育ててくれる方と信じています。そして本校の建学の精神である、「学芸を修めて、人類のために」を具現する人材が育ち、社会で活躍してくれる日を心から期

入学式に寄せて

校長 宮澤雅子

父母大妻中野

田中雅敬
本文賀山本高等学校
行者編集者大妻中野高等学校
父母後援会
東京都中野区上高H2-3-7
電話 03(3389)7211

父母後援会会長就任にあたり
田中雅敬
父母後援会 会長



今思ひ起こすと、父母会との関わりの始まりは、娘が入学して初めての保護者会でした。下の娘が1歳であった為、私が行くことになりました。慣れない女子校の教室に男性は私一人。父母会の部員希望者が誰もおらず、思わず手を挙げてしましました。2年目は妻が受けてきて私が部員。3年目は部長。副会長として4年目が終る頃、宮澤校長先生から、まさかの会長就任のご推薦を頂き、今年度会長を仰せつかりました。昨年2月の妻中受験者数は約1500人、大妻4校の中で一番だったそうです。校舎が一新されたこともありますが、何よりお嬢様方の優秀な学業による所だと思います。4年間会長を務められた山本元会長の「我々はお嬢様方と先生の応援団でありたい」との趣旨の挨拶を鮮明に覚えていました。代々引き継がれている

新しくも1ヵ月がたちました。1ヵ月前の私は友達がたくさん出来るか、本当にこれが自分に合っているのか、とても不安でした。そんな毎日を変えてくださったのは、先方や、先輩です。まだ学校のことがよく分かつておらず、とまどっていた私たちの手をひいてサポートしてくれた先生方。私たちのことをいつも思いや、気遣つて手を差しのべてくださる先輩方。いつも感謝しています。

ここ、大妻中野の生徒になつたからには、校訓「恥を知れ」の志を高く持ち、一歩一歩卒業、そして大学進学までしっかりと歩んでいきたいと思います。そして、次にまた学年が上がった頃には、下級生に優しく、時には厳しくできるような先輩になつてみたいで

みです。

また、入学してから大学受験に向けてのガイダンスがありました。大学受験はまだ先のことだと感じていた私は先生の話を聞いて、自分が引き締まる思いがしました。これから私達は、将来に向けて様々な選択をしなければいけません。それは想像以上に難しく、不安も多いのですが、先生方の話を聞き、自分でじっくり考え、失敗を恐れず、挑戦していきたいと思います。そして悔いのない3年間にするために努力を積み重ねていきました。

高校1年生256名の高校生活が始まりました。未知のことを知り、新しい物事に取り組むときの新鮮な気持ちを忘れないために、自分が輝くことのできる機会を見つけ、そのための努力を積み重ねほしいと思っています。高校卒業後の進路を決定していくための重要な時間であると共に、社会で活躍できる人間力を身につけることも大切です。あらゆる機会を捉えて、生徒たちを刺激していきます。

輝くために

高校1年生学年主任
伊賀美和子

新しいスタート
中学新入生代表
佐竹未羽

新たな決意
高校新入生代表
小畠奈津美

心身の成長を願つて
中学1年生学年主任
田口裕子

大妻中野に入学してから、早くも1ヵ月がたちました。1ヵ月前の私は友達がたくさん出来るか、本当にこれが自分に合っているのか、とても不安でした。そんな毎日を変えてくださったのは、先方や、先輩です。まだ学校のことがよく分かつておらず、とまどっていた私たちの手をひいてサポートしてくれた先生方。私たちのことをいつも思いや、気遣つて手を差しのべてくださる先輩方。いつも感謝しています。

ここ、大妻中野で過ごす6年間では、楽しい時もあれば悩むこともあるでしょう。苦楽を共にする友人はかけがえのない親友となるに違いありません。そして、様々な経験が社員としての礎となり、彼女たちを輝かせることになるでしょう。一歩ずつ歩み、心身共に大きく成長していく姿を見守つていただきたいと思つております。

春の訪れとともに今年は242名の新入生を迎えることが出来ました。大妻中野で過ごす6年間では、楽しい時もあれば悩むことがあるでしょう。苦楽を共にする友人はかけがえのない親友となるに違いありません。そして、様々な経験が社員としての礎となり、彼女たちを輝かせることになるでしょう。一歩ずつ歩み、心身共に大きく成長していく姿を見守つていただきたいと思つております。

学年団紹介



中学1年学年団

後列左から：北田(5組)、廣瀬(6組)、島津(付)、
 栗原(付)、栗山(付)、ニクソン(付)
前列左から：坪井(1組)、齋藤(2組)、
 諸橋(主幹)、田口(学年主任)、
 川井(3組)、富山(4組)



中学 2 年学年団

後列左から：石塚(5組)、村上(1組)、
神山(2組)、小田(4組)、牛込(付)、
佐藤(雅)(付)
前列左から：加藤(付)、古木(7組)、
五反(学年主任)、野崎(教頭)、
些田(6組)、海老名(3組)



中学 3 年学年団

後列左から： 佐藤(久)（4組）、小浦(3組)、
木村(5組)、小町(7組)、坂田(付)、
横田(付)
前列左から： 松尾(2組)、野田(学年主任)、
古館(主幹)、石橋(1組)、
杉村(6組)、楠本(付)



高校1年学年団

後列左から：福島(5組)、高田(4組)、田村(付)、
櫻井(7組)
中列左から：宮川(3組)、内之宮(1組)、
野村(美)(付)、関(6組)
前列左から：奥山(2組)、伊賀(学年主任)、
中川(付)



高校 2 年学年回

後列左から: 木内(1組)、石井(2組)、
河原(3組)、関口(4組)、
佐藤(亮)(5組)、高村(6組)
前列左から: 龜石(付)、矢野(付)、
大西(学年主任)、
ガバッカーズ(付)、中嶋(付)



高校 3 年学年団

後列左から： 大下(4組)、野村(賢) (6組)、
田丸(2組)、光村(1組)、石川(付)、
寺田(付)
前列左から： 前川(5組)、豊田(3組)、
武川(学年主任) 小倉(付)

首都圏の中学校入試がすっかり様変わりしている。10年前にはほとんどみられなかつた午後入試実施校が増えたのだ。多くの受験生は2月1日、2日に午前・午後で4校に出願。3日はもはや入試後半戦に突入するスケジュールだ。

2014年度入試では、おかげさまで多くの受験生が出願して下さり、総志願者数は都内女子校の中で第3位といふ人気校となつた。新校舎完成という環境も志願者増の大きな要因だと感じるが、本校の特徴は、学校を見学した方はほぼ全員が受験して下さるという点にある。アンケート

集計結果からも、「生徒さんたちの明るく楽しそうな様子と礼儀正しさに実際に接して受験を決めた」という感想が圧倒的に多い。嬉しいことである。これは本校生徒たちが、保護者の皆様の深い愛情のもとに育まれてきたことを物語っている。これもまたありがたく、かつ嬉しいことである。本校は「海外帰国情入試」も順調である。異文化体験という宝物を持つ帰国情生は全校生徒の約1割。一般入試入学生と共に生み出す「ツマナカ」文化に今後も注目して欲しい。

新任代表 栗山春花

一 人ひとりの良いところを
本年度より本校の外国語科教員として勤めさせていただきます栗山と申します。

大妻中野の生徒は、それが違った素敵な面を持つていると感じます。「心優しい」「人の話を一生懸命聞ける」「正直」「謙虚」：一人ひとりの生徒との関わりを大切にし、彼女らの良いところを発見し認め、伸ばしていくよう日々精進して参ります。どうぞ宜しくお願ひいたします。

新任教員紹介



オリエンテーション旅行

オリエンテーション旅行を終えて

中学1年5組
河原里紗

中1

私達中学1年生は、2泊3日で静岡県へオリエンテーション旅行に行きました。運動会や全体ゲームなど、楽しいイベントが盛り沢山でした。これらの活動を通して、お互いが協力・団結して友達との絆をより深めることができました。

また、「討論会では『こんなクラスを目指したい』を議題として、自ら考え方を出し合い、クラスの目標を定めることができます。さらに、先生方から学習や進路のほか、規律のある生活についてご指導いただきました。このオリエンテーション旅行での貴重な体験を忘れず、今後の中学校生活に活かしていきたいと思います。

平和学習旅行

平和学習旅行を終えて

中学3年2組
源 悠華

中3



Event report



行事報告

新しい学年で初めての恒例行事が行われました。平和学習やオリエンテーション、農業体験、ディズニーランドのおもてなしや日本の歴史に触れる旅など、それぞれが実りある時間を過ごしたようです。



環境学習旅行

環境学習の思い出

中学2年1組
青山智咲

中2



平和祈念像や平和祈念館の文字にあるように長崎は今でも平和であることを祈り続けています。私は長崎で生まれましたが、69年前の戦禍を知らずに東京で過ごしてきました。事前学習で平和とは戦争をしないことだと思っていました。しかし被爆者の下平先生による体験講話を聞き、「平和とは人の痛みをわかり合うこと」とだと学びました。戦争が無くても核の恐怖がある限り平穏な生活は訪れません。そのことを心に刻み平和の鐘を合唱しました。歌声に涙される下平先生のお姿を見たときの感動が、私たちの平和を祈る気持ちが伝わったのだと思いました。

歴史研究旅行

奈良・京都を訪れて

高校2年5組
竹内百合子

高2



高校2年生は4泊5日で奈良・京都へ行きました。飛鳥地方のレンタサイクルでは東京では感じることのできない豊かな自然を満喫しました。高校の頃から下調べをしてきた自主修学では、地元の方々に助けられながら、歴史ある地を訪れて、その時代の文化や風習などを学びました。私は今回の旅行で古代から現代まで伝わる文化、風習、歴史的建造物があることの素晴らしさと、昔の人々の知恵や行動の偉大さを感じました。そしてなにより今回の旅行では、学年全体に最後の修学旅行を楽しもうという雰囲気が流れ、いたため、学ぶことだけではなく思い出を残す意味でも有意義な旅行になつたと思います。

小雨の降る中、私たちは農作業体験として田植えを行いました。素足をおそるおそる田んぼに入れたときの感触は今でも忘れられません。そこで、何より楽しみにしていました。夕食の時に竹の子の皮むきのお手伝いをしたりしました。夕食の時には食べきれない程のおいしい手料理を囲み、民泊先の方から農作物を動物から守る方法や、地元のお祭り、方言など上越地方の様々なお話を聞くことができました。この3日間の楽しかった思い出や貴重な経験をずっと忘れずにいたいと思います。

田植えに使う苗を運んだり、竹の子の皮むきのお手伝いをしたりしました。夕食の時に食べきれない程のおいしい手料理を囲み、民泊先の方から農作物を動物から守る方法や、地元のお祭り、方言など上越地方の様々なお話を聞くことができました。この3日間の楽しかった思い出や貴重な経験をずっと忘れないと思います。

私たちの班はあまり過激なアトラクションには乗らず、ショーやパレードなどを見たりしました。特に楽しかったことは大好きなナルド、グーフィーたちと写真を撮れたことです。また機会があればみんなとディズニーに行きたいです。

私たちの班はあまり過激なアトラクションには乗らず、ショーやパレードなどを見たりしました。特に楽しかったことは大好きなナルド、グーフィーたちと写真を撮れたことです。また機会があればみんなとディズニーに行きたいです。

5月15日、私たち高校1年生は東京ディズニーランドへ行つきました。当日の朝はそれまでの予報通り雨が降っていましたが、途中からは晴れ、セーラーを着ていてられないほどに暑くなりました。学校のみんなと行くディズニーは個人で行くのとは違い、写真を撮つたりできたのが楽しかったです。

私たちの班はあまり過激なアトラクションには乗らず、ショーやパレードなどを見たりしました。特に楽しかったことは大好きなナルド、グーフィーたちと写真を撮れたことです。また機会があればみんなとディズニーに行きたいです。

学習オリエンテーション旅行

遠足

高校1年7組
三浦理紗

高1





今年度、高校体育祭実行委員長を務めさせていただく飯伏由佳です。先日行われた体育祭予行では、どの学年も真剣にダンス練習をしていて、そのがんばりを体育祭本番で素晴らしい作品に変えてほしいと思いました。また、今年の体育祭は中高別々に行われる所以で、少し寂しく思われます。しかし、一人あたりの出場競技数はいつもより多くなるので、体育祭のテーマ『光輝燐然』のように全員が輝いている体育祭になつてほしいと願っています。

高校体育祭に向けて

高校体育祭実行委員長
高校2年3組 飯伏由佳

事終わりました。心配していた進行も、先生方や幹部の先輩方のおかげでスムーズに進められました。自ら働いている先輩方の姿にあこがれます。しかし、7月2日の体育祭本番は、中学生のみです。幹部内で後輩に指示を出し体育祭を進めていけるのか不安ですが、予行の時の反省や先輩方を見て学んだことを活かし、本番の成功のため幹部全員で全力を尽くしたいと思っています。ご協力お願いします。

1人1人が輝ける体育祭に
中学体育祭実行委員長
中学3年7組 代田みさ子



理系女子の集まり

化学部 中2代表 岩下志穂子

化學部では前半で、ガスバーナーによる火の扱いになれるため、トンボ玉やマドラー作

りなどで練習します。その成果を文化祭で展示し、販売しています。

後半は縦割りグループを組み、グループ研究をします。自分達がやつてみた実験を通して、何故?の不思議を試行錯誤しながら解明しています。部活動内で発表会もしています。やったことがない実験や失敗した実験は、顧問の先生方や先輩方がわかりやすく教えて下さいます。化学部はとても楽しい部活動です。



団結する心

チアリーディング部 部長 木村美緒

こんにちは、FREGRE E.S.です。私達は週3日で活動しており、基礎練習に加え、

スタンツやタンブリングの練習をしています。

チアリーディングは、人々を応援するスポーツです。応援する機会はまだ少ないので、ですが、演技を見て下さる皆さんに元気を与え、笑顔になつていただけるように、日々練習を重ねています。

良い演技をするために必要なチームの団結力や仲間への信頼を大切にして、日々活動しています。体育祭、文化祭での演技を楽しみにしていて下さい。

クラブ紹介

各部部長挨拶



後列左から：長谷川（卒業記念企画部）、宮本（広報部）、
栗原（文化部） 前列左から：山本（会報編集部）、武
田（社会部）、田中（教育支援部）

楽しく活動致します

広報部の主な活動はコスモス祭での無料休憩室の運営です。昨年は初めての経験で、お客様をおもてなしさせて頂くことで精一杯でした。本年度は思いもよらず部長をお引き受けすることとなりましたが、部員が楽しかったと思えるような活動にしていきたいと考えております。休憩所では本校生徒の活動の様子をDVDや写真で紹介しております。本校受験を希望するお子様とご家族に本校の良さをお伝えできたらと思います。昨年同様休憩室では和菓子とお茶のサービスをしております。また毎年ご好評のお弁当の販売もいたしておりますので、是非ご利用くださいませ。



パトロールの様子

ます。部員の皆様には、負担をかける事になりますが、全ては子供達、学校の為になると考えます。今年度も引き続き実施していく事になります。片や、社会部の活動は各種作業の為に集合・活動・解散、で終わるのではなく、部員の交流の場（懇親会）なども企画したいと思っています。1年後に部員の皆様が「この部に参加して良かった」と思っていただけるような部にしたいと考えています。1年間よろしくお願い申し上げます。

今年度社会部部長を拝任しました武田と申します。よろしくお願い致します。子供が入学した年に前身の社会教育部に入り社会部一筋、3年目の今年は部長を務めさせていたく早く事になりました。社会部の活動は11～12月の校舎周囲の落ち葉清掃、繁華街の見回り、秋桜祭終了後の見回り（左写真）など身体を使った仕事が多いのが特徴だと思います。清掃活動は、近隣の方々が声をかけて

今年度、文化部の部長を務めます栗原です。長女の入学以来、幾度か文化部員として父母後援会でのお仕事を経験させていただきましたが、初めての部長という大役、気をひきしめて頑張っていきたいと思つております。

文化部主催の一番のイベントは、10月に行いますバス研修旅行です。昨年度はあいにく大型台風のため、やむなく中止となりました。代替とし

教育支援部長の田中です。学年別例会部から教育支援部と改名して2年目となりました。活動内容は秋桜祭文化の部でのバザー運営開催ですが、バザー部とならなかつたのは、活動そのものが、教育を支援するという有意義で奥深いものだからだと解釈しております。その名にふさわしい活動を目指して参ります。

各クラスに1名いる部員はバザー提供品の回収から値付け

教育支援部長の田中です。学年別例会部から教育支援部と改名して2年目となりました。活動内容は秋桜祭文化の部でのバザー運営開催ですが、バザー部とならなかつたのは、活動そのものが、教育を支援するという有意義で奥深いものだからだと解釈しております。その名にふさわしい活動を目指して参ります。

各クラスに1名いる部員は、バザー提供品の回収から値付け、当日の当番など、直接活動しておりますが、実は皆様も、品物を提供することや、バザー会場で買い物をすることで、この教育支援部の活動に関わっていることになります。バザー売上金は全て、生徒の教育環境の整備や拡充に使われます。是非娘たちの「教育」を「支援」するため、バザーへのご協力をお願いいたします。



昨年のバザー 提供品例

この度、縁あつて会報編集部部長を務めさせていただくことになりました。思えば娘が中2の時に会報部員になりましたが、ほとんど仕事をしないままタイに行くことになります。更に帰国後、文化部主催のランチ会等で会報部の方たちに再会したことでの会報部の方たちの力を借りて、今年一年皆さんに「妻中の今」をご紹介していきたいと思います。

父母会報は、年2回7月と3月の発行を予定していくます。今号では、年度初めにあたりまして、各学年の先生方のご紹介、5月に行われました各学年の旅行、そして、年度末に開催されました「大妻4校合同シンポジウム」などの様子を掲載しています。

今年度も原稿依頼などお願いします。

卒業記念企画部は24年度
り高校3年生の「卒業を祝う
会」のお手伝いをするための
部として発足しました。今年
の3月15日も昨年同様コスモ
スアゴラで生徒全員が参加し
保護者の方々とお世話になっ
た先生方をお招きして盛大に
行いました。親しい友達との
別れを惜しみつつも会食を楽
しみながら入学当時からのス
ライドを懐かしく見たり、とつ
ておきの余興を披露したりと
皆の心に残る素敵なかなになりました。皆様ご協力ありがとうございました。



心に残る余興も披露



立食しながら思い出のスライド映像に盛り上がる

就任のご挨拶

社会部 武田 浩

新年度ご挨拶

千明

部長挨拶
教育支援部 田中さとみ

妻中の今を皆さまに！

卒業記念企画部

前年度部長 関口元美



[執行部役員]

後列左から：堀江（副会長）、川本（副会長）、加藤（副会長）、宮川（副会長）、須田（副会長）、高田（副会長）
前列左から：川崎（会計監査）、大谷（会計）、田中（会長）、吉見（会計）、石川（会計監査）

平成26年度 父母後援会役員の紹介

1年間宜しくおねがいします！

新年度に際し
執行部副会長 須田信好

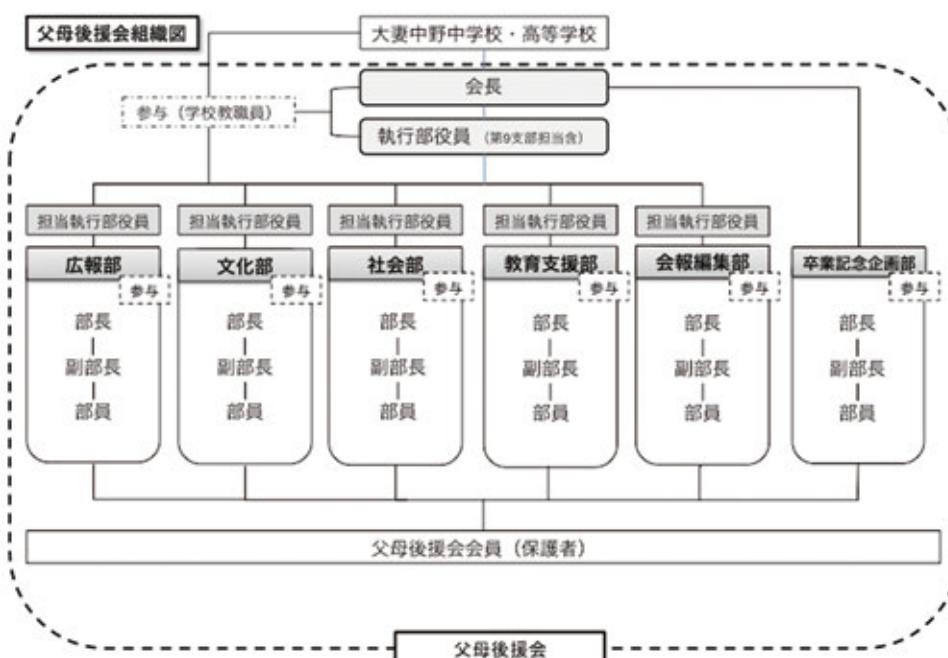
5月24日に開催された父母後援会総会には多数の方にご参加いただきました。全ての議事が滞りなく決まり、ありがとうございました。

今年度は田中雅敬新会長の下、総勢101名の部員で父母後援会の活動が本格的にスタートしました。各部様々な企画・運営を行っております。楽しみにして下さい。大妻中野中学校高等学校は、昨年、大妻学院の一員となつたこと

や新校舎竣工による教育環境の充実を背景に、有名大学への進学増加や各クラブの好成績が目立つ等、あらゆる面で光輝いています。そんな元気な子供達を応援し、宮澤校長先生はじめ、先生方のサポートを行なう応援団として、1年間頑張っていきます。皆様のご理解・ご協力を賜りたく存ります。



全体会議の様子



在校生と卒業生によるパネルディスカッションの様子



「女性として妻として母として」と題して語る
久保純子さん

今年の2月23日、「大妻4校合同シンポジウム」に参加しました。久保純子さんによる基調講演、大妻中野からは合唱部演奏、大妻4校の在校生と社会人卒業生のパネルディスカッションが行われました。在校生の夢においては人の関わりを大切に国際交流へ向けられていることが印象的でした。

今の時代に合った型も生まれ出さなければならないですが、長年受け継がれた型を超えるのも非常に難しいこと。女子校ならではの教育を学び、好奇心・品性を忘れずチャレンジして欲しいです。

大妻合同シンポジウム
執行部副会長 吉見久美子

編集後記

新年度を迎え、部員も新たにスタートいたしました。今号は昨年度より引き継いだものですが、132号では、何か新しいもの…と、部員一丸となり、模索中です。末筆になりましたが、発行にあたりお忙しい中ご協力をいただきました皆様に心より御礼申し上げます。

(J1 山際、J2 高原、J3 森、H1 秋葉、H2 繁松、H2 中島、H2 山本)

退職教職員

～ありがとうございました～

小林 博（事務）	諸井優美（外国語）	吉澤 奏（理科）
富安賢司（理科）	清水文博（書道）	糸谷夏実（理科）
鶴澤菜摘子（外国語）	武山新也（英語）	小蘭江優理（理科）
加藤浩子（国語）	竹内 司（数学）	